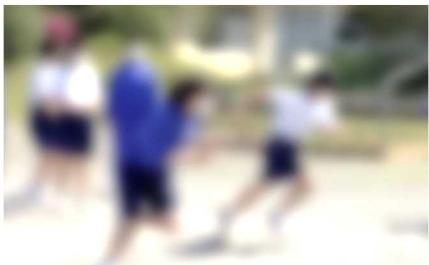


# 木 槻

## シン・体力テスト！

連休の谷間の2日(火)、全校を挙げて、新体力テストに取り組みました。抜けるような青空の下、生徒たちは、汗をかきかき、頑張りました。仲間がいい記録を出す度に歓声が上がったり、お互いに励まし合ったりする姿が、あちこちで見られました。



【50m走！風を切って、地を蹴って走る】



【反復横跳び！速すぎて、カメラのシャッターが追いつかないほど】



【上体起こし！30秒間に勝負を賭けて、全神経を腹筋に集中させる】



【長座体前屈！曲げて伸ばして。体も心も頭も、柔らかくありたいですね】



【立ち幅跳び！全身をバネにして、瞬発力を爆発させよう】



【ハンドボール投げ！45度の角度で、青空めがけて、投げる、青春】



【握力測定！しっかりと握って、その手で未来をつかみ取れ！】

技能教科には、人それぞれの、得意不得手があります。「運動が三度の食事よりも好き」という生徒もいれば、「部屋で静かに過ごすのが何よりも幸せ」という生徒もいます。当日は、様々な思いを抱えながらも、仲間と一緒に取り組み、やりきることができました。

苦手な人も得意な人も、互いの頑張りや成果を認め合いながら、それぞれの達成感を得られるとよい、と思います。

余談ですが、私が中学生の頃は、「スポーツテスト」と呼ばれていて、今は実施されていない、様々な種目がありました。

例えば、「シャトルラン」ではなく、「持久走」がありました。また、終わった後に脈を測る「踏み台昇降」とか、頑張りすぎて、台から落ちる人もいた「立位体前屈」などなど。他にもいろいろありましたね。保護者の皆さんも、懐かしく思われるのではないでしょうか。

現在の「新体力テスト」がスタートしたのは、平成11年。従来の「スポーツテスト」を、生活や体格の変化などから、医学的・科学的な視点で見直して、行うことになったそうです。

今後も、研究が進んでいく中で、新しい種目の導入や、今の種目の廃止など、新たな見直しがあるかもしれません。

今の中学生が大人になった頃、あるいはその次の世代…新体力テストは、どのようにになっているのか…生徒の活動を眺めながら、そんなことを考えたのでした。

成田市立中台中学校 学校だより  
発行：内田 淳  
令和5年 5月12日（金）Vol.06  
学校教育目標 『自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成』

「仲間も、自分も、大切にしよう」  
「あきらめずに、取り組もう」



【ホームページへ】

## マイクに向かって Let's say !

9日(火)、3年生を対象に、全国学力・学習状況調査の英語科の「話すこと」の調査を行いました。紙媒体での調査は、国語・数学・英語とも4月18日に全国で一斉に行われましたが、今回の調査は、一人ひとりの生徒が iPad を用いて、「流れてくる英文を聞いて、口頭で解答し、その音声データを提出する」というものです。



【ICT支援員の○○先生に、初期設定から調査開始までを、説明してもらいました。おかげで、全員が無事に調査に取りかかることができました】



【ヘッドセットを各自が装着して、いよいよ調査が始まります。タブレットには慣れていても、こういう使い方は、あまりしませんね】



【英文を聞きながら必死にメモをとっています。このメモを元に、自分でスピーチを考える、というように、自身で表現する力が求められます】

調査問題では、文法や語彙ももちろんですが、相手の話の要旨を聞き取ることや、聞き取ったことを解釈し、自分の言葉で表現する意欲や力が、求められているようです。

回線の負荷を避けるために、3年生を3つのグループに分けて、実施しました。全国的には、機材や通信のトラブルで、調査ができなかった学校も散見されたようですが、本校は、特段のトラブルや混乱もなく、おおむね順調に実施することができました。

生徒たちは、最初だけ、少々戸惑ったようですが、始まってしまえば、一人ひとりが集中して、自分のタイミングでマイクに向かって話すなどしていました。

前日の8日(月)には、進路選択に向けた実力テストに取り組み、その翌日に、この調査を受けた3年生。頑張りましたね。連休明け早々から、お疲れ様でした。

## 先生になろう！



【2年生の数学の授業で、文字式の計算を説明する○○先生。はきはきと、明るい口調で教えていました】

8日(月)から、教育実習生が、3Aの教室で活動しつつ、数学の指導について、学んでいます。

ここ数年、学校現場では、教職員の数が不足しており、必要な人数を配置できない学校が珍しくありません。県や市の教育委員会も、頭を抱えています。

人材確保や志願者の増加を狙って、様々な対策がとられていますが、まずは、純粋な「なりたい」という熱意を持つ人が増えていくことが、大切なのだと思います。

○○先生の「なりたい・なろう」という気持ちを、私たち教職員と本校の生徒が、後押ししていけたらよい、と思います。

### 【教育実習生・○○さんからのメッセージ】

はじめまして。教育実習生の○○です。5月8日から28日までの3週間と短いですが、よろしくお願ひいたします。母校でもあるこの中台中学校で、教育実習ができるのことを嬉しく思います。この実習を通じて実際の教育現場で経験を積みたいと考えています。担当教科は数学です。

先生のご指導のもと、自分の力を十分に発揮し、精一杯頑張りたいと思います。